

箱根組ニュース

第297号 2017年 8月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

南アルプスの女王、花の仙丈ヶ岳に4人登頂！ 北沢峠テント2泊は雨でも快適だった。

7月28日（金）、新宿発8時のスーパーあずさ5号に乗車したのは、有倉、奥村、戸丸の3名。甲府駅に9時28分着。南口に出ると昨夜駅前ホテルに泊まった西川と合流。

4名は10時5分発の広河原行きのバスに乗車。2台連なったバスは夜叉神峠バス停を通過して、断崖に張り付いたような道の狭いトンネルをいくつもくぐって広河原に11時58分着。バスを降りると標高1500mのひんやりしたさわやかな空気に心も洗われる。

12時30分発の小さなバスで北沢峠に向かう。12時55分、北沢峠バス停に到着。北沢峠は山梨県と長野県の県境で甲斐駒ヶ岳や仙丈ヶ岳もやはり山頂が県境に位置している。

峠のバス停から戻るようにテント場に向かう。

1時20分頃、甲斐駒の時も来た懐かしいテント場着。天然水がいつも湧いている。微妙な空模様なのでとりあえずテントを設営する。その後遅めの昼食。

3時過ぎ、少し歩こうと甲斐駒方面に歩き出した。クルマユリ、ギンリョウソウなどが咲いている。4時半、テントに戻って夕食？宴会。山小屋から生ビールを調達して乾杯。日没は7時頃。

夜半からかなりの雨が降ったがテント内は無事だった。

29日（土）4時起床、5時頃出発の予定だが雨がやまない。登頂をほとんどあきらめかけていたが、とりあえず6時頃朝食を済ませる。

峠方向、西の空に虹が現れた。天気は回復に向かっている。迷っていたメンバーも全員登頂することになった。水、昼食、雨具など必要なものだけ入れて軽い装備で出発準備。

7時35分、出発。一応雨対応のフル装備だ。7時40分、林道を渡り登山道に入ってゆく。8時30分、2合目の尾根に出る。朝日が差してきた。合羽の上着を脱いでTシャツで再出発。針葉樹の尾根を進む。9時5分、3合目。9時26分、4合目通過。この辺りからだんだ



んと岩だらけの険しい尾根になる。

9時55分、しばらく霧が巻いていたがまた陽ざしがのぞいてきた。そこにマルバダケブキの群生、黄色い背の高い花が日に照らされて美しい。

10時10分、5合目、大滝ノ頭。ここで道は二つに分かれる。まっすぐ尾根を行けば小仙丈ヶ岳經由で山頂だ。我々は右側の三つの小屋を経由する藪沢沿いの馬の背へのコースを選んだ。分岐には沢山の人がいたがほとんどがまっすぐ登って行った。10時23分、小さな沢を渡る。ロープの付いた岩場を越える。ナナカマドの白い花が咲いている。

有倉さんより1万円、星野(幸)さんより五千円頂きました。ありがとうございました。

10時37分、雪溪が大きな沢に残っている。沢を渡る。トリカブトの紫が美しい。

現在の収支	
繰越収入	33152 円
支出	15000 円
購入	8200 円
印刷費	1000 円
コピー代	400 円
現在高	38552 円

切手残数	
82円切手	276枚
40円切手	131枚

分、藪沢小屋。無人だが立派な二段ベツトもある。まだまだ緩やかな道が続く。アオノツガザクラが可憐だ。黄色い

ミヤマキンポウゲ、シナノキンバイ、ピンクのイワカガミなど花が目立ってきた。ウサギギク。イワギキョウ、ヨツバシオガマ等々。

11時45分、馬の背ヒュッテ、少し長めの休憩。このあたりは鹿除けのネットが沢山張り巡らされている。

12時10分、尾根の分岐に出る。松の花が目立たないがきれいだ。シヤクナゲ。このあたりからチングルマが増えてくる。ティッシュをばらまいたように白い花が群生している。ハクサンシヤクナゲだろうか。斜面はきつくなってくる。12時50分、まさに花畑はこのあたりだ。

1時5分、仙丈小屋着。直ぐ下に水場がある。小休止。左に小仙丈方面の分岐があるがまっすぐ登ってゆく。

1時15分、地藏尾根分岐、左に登れば山頂だ。岩が目の前に立ちのぼる。岩が目の感じる。ミヤマダイコンソウの黄色い花。イワベンケイの茶色や緑の花。

8月19日(土)、20日(日)
群馬・玉原高原バスツアーです。

ラクダコース 歩行1〜2時間(二日とも)

上毛高原で田村さんたちと合流し、戸丸実家で昼食(昼食は各自持参の事)。翌日の昼食は流しそうめんの予定です。(食器と箸を持参ください。)

○持ち物 19日の昼食、飲料水、非常食、食器、箸、カップ、雨具、傘、スパッツ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品(三角巾、包帯、痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー)、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他、山と高原地図登山装備表などを参考に。

●申し込みは締め切りました。

集合 8月19日(土)
門前仲町駅ニッポンレンタカー前
午前7:30
関越道〜月夜野インター〜上毛高原
(田村・松本と合流)
戸丸実家で昼食(昼食各自持参)
19日(土) 迦葉山ハイキング
宿泊:北橘温泉たちばなの里・城山
20日(日) 玉原ブナ林散策
戸丸実家で流しそうめんの予定(食器持参)
費用:約17000円
(宿9000円、交通費8000円)

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

http://www.geocities.jp/hakonegumi1991/

玉原高原バスツアーの案内

募集は締め切りました！

参加者 田村、菊池、奥村、和田、
星野親子、神山、坂巻夫妻、神吉、
川名、及川、太田、谷田、宗像夫人、
拝原、松本、戸丸の18名

スケジュール

- 8月19日(土) 午前7時半集合
(ニッポンレンタカー前)
(地下鉄門前仲町2番出口より5分)

関越自動車道～月夜野インター下車～
11:00 上毛高原駅で田村さん、松本さん
と合流～戸丸実家で昼食

(お弁当は各自持参)～迦葉山弥勒寺～
迦葉山ハイキング(和尚台まで)～沼田
インター～

渋川インター～北橋温泉宿泊

★宿 北橋温泉 たちばなの里 城山

- 8月20(日)

渋川インター～沼田インター～玉原高
原ブナ林散策～戸丸実家で昼食

(流しそうめんの予定・食器持参)～

きのこセンターなどお土産店～帰京

(池袋経由) 門前仲町着の予定

費用：約17000円

宿：約9000円、交通費他約8000円

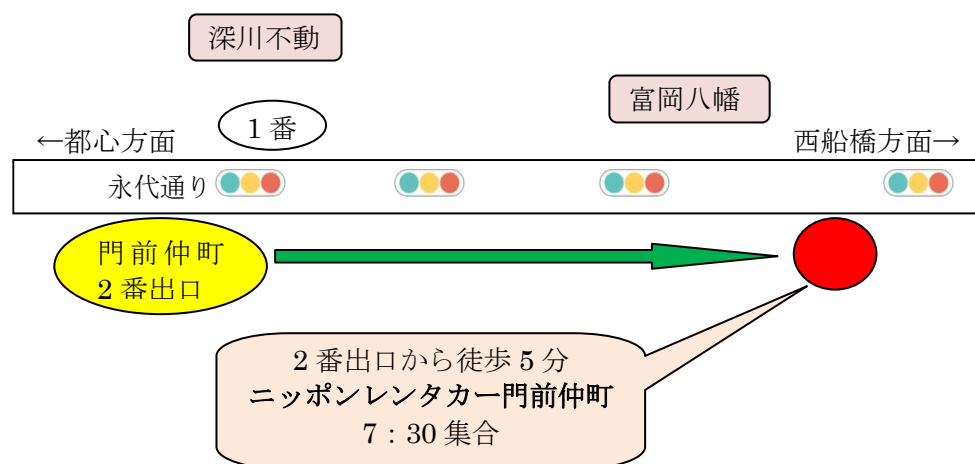
1時35分、3033mの仙丈ヶ岳に
到着。疲れた体に遅い昼食でエネルギー
補給。目の前に小さな鳥ホシガラスが怖
がりもせず餌をついばんでいる。
2時20分下山開始。ガスが立ち込め
る岩だらけの尾根を下ってゆく。2時4
5分、仙丈小屋分岐通過。岩山を乗り越
えながらも、徐々に高度を下げてゆく。
3時40分、小仙丈ヶ岳。ハクサンイ
チゲが咲いている。3時50分、先頭の
奥村さんが手招きしている、雷鳥だ。怖
がりもせず、歩いたり立ち止まったり、
ついばんだりしている。100mほど先
頭を歩いて灌木の中に入っていた。
4時15分、6合目。このあたりが森
林限界の様だ。いつの間にかシラビソの
林に入っていた。4時44分、5合目

分岐。5時5分、4合目。雨が落ちてき
た。合羽を着る。5時40分、2合目着。
分岐を右に下りてゆく。6時5分、もう
一度右に折れて、林道に出る。
6時15分、テント場に無事到着。雨
は幸運にも上がっていた。着替えている
うちに薄暗くなってきた。ビールを購
入して、夕食。
30日(日) 朝食、テント撤収。9時
5分、テント場とお別れ。9時45分の
バスで広河原へ。11時のバスで甲府駅
に1時前に到着。予定していた北口の菊
乃湯温泉(銭湯400円)にタクシーで
向かう。90年以上も営業しているとい
うレトロな銭湯はとても気持ちいい。良
かった。
タクシーで駅前に戻り生ビールとほ

うとうと
で打ち
上げ。さ
奥村さん
んは先
にJ R
で、帰路
に、3人
人はバ
スを持
約して
いたの

●門前仲町駅集合場所

東西線門前仲町駅2番出口徒歩5分



だが、渋滞ということではキャンセ³
ルしてホリデー快速ビューやまなし号
に乗り、3人とも座ることができてあつ
という間に東京に戻った。
(来年は北岳・間ノ岳3泊に挑戦か！)

